



平成 26 年 1 月 23 日

各 位

会社名	小野建株式会社
代表者名	代表取締役社長 小野 建
コード番号	7414 東証第一部・福証
本社所在地	大分県大分市大字鶴崎 1995 番地の 1
問い合わせ先	取締役管理統括本部長 小野 信介 TEL 093-561-0036

## 2019 年満期円貨建転換社債型新株予約権付社債の発行に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 1 月 23 日開催の当社取締役会において、2019 年満期円貨建転換社債型新株予約権付社債（以下「本新株予約権付社債」という。）50 億円の発行を決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

### 【本新株予約権付社債発行の背景】

当社の属する鉄鋼流通業界は、販売力・財務力等の差異により企業間格差は拡大傾向となっており、スピード感のある積極的な事業展開が重要課題であります。当社といたしましても、基本戦略である「販売エリアの拡大」と「販売シェアの向上」の具体策である「大型ストックヤードの保有による多品種構成のスーパーマーケット型事業展開」を推進する為、九州エリアにおきましては福岡支店の拡大移転、東日本エリアにおきましては仙台支店の開設、東京支店浦安センター・東京支店川崎センターにおける大型ストックヤードの設置等による地域密着型の営業展開を行ってまいりました。このような展開の中、関西エリアにおける営業強化策の一環として、大阪支店堺スチールセンターの隣接地を購入し（詳細については、平成 25 年 8 月 22 日付当社適時開示資料「固定資産の取得に関するお知らせ」をご参照ください。）、同地に大型ストックヤードを建設/拡充することで商品等の保管能力を拡大する予定です。

上記の土地の取得に要する費用に充当するため、本新株予約権付社債の発行を決定いたしました。

### 【調達資金の使途】

本新株予約権付社債発行による発行手取金約 50 億 1 千万円については、平成 26 年 3 月末までに、関西エリアにおける営業強化策の一環として行われる土地の取得に要する費用に全額を充当する予定です。

### 【本新株予約権付社債を発行するにあたっての当社の狙い】

本新株予約権付社債は、当初、時価を上回る転換価額を設定することで、当面の一株当たり利益等の希薄化を抑制し、既存株主に配慮した設計としております。また、ゼロ・クーポンにて発行することで、将来の金利上昇に備える一方で、当面の金利コストの最小化を図ることにより金融収支の改善が見込めることから、当社にとって最適な資金調達手段と考えております。

記

ご注意：本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については、国内における募集又は売出しは行われません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集は行われません。

1. 社 債 の 名 称 小野建株式会社 2019 年満期円貨建転換社債型新株予約権付社債(以下、「本新株予約権付社債」といい、その社債部分を「本社債」、その新株予約権部分を「本新株予約権」という。)
2. 本 社 債 の 払 込 金 額 本社債の払込金額は、当社代表取締役社長又は当社の代理人が、2014 年 1 月 23 日の当社取締役会の授権に基づき、当社取締役会開催日又はその翌日(いずれも日本時間)に、投資家の需要状況及びその他の市場動向を勘案して決定する。但し、本社債の払込金額は、本社債の額面金額の 100.0%を下回ってはならない。
3. 本新株予約権と引換えに  
払 い 込 む 金 銭 本新株予約権と引換えにする金銭の払込みは要しない。
4. 本社債の払込期日(発行日) 2014 年 2 月 10 日
5. 募 集 に 関 す る 事 項
- (1) 募 集 の 方 法 Mizuho International plc の総額買取引受によるスイス連邦を中心とする海外市場(但し、アメリカ合衆国を除く。)における募集。但し、買付の申込みは買取契約書(下記 6. (4) (ロ)に定義される。以下同じ。)の締結日の翌日午前 8 時(日本時間)までに行われる。
- (2) 本新株予約権付社債の  
募 集 価 格 ( 発 行 価 格 ) 本新株予約権付社債の募集価格(発行価格)は、当社代表取締役社長又は当社の代理人が、2014 年 1 月 23 日の当社取締役会の授権に基づき、当社取締役会開催日又はその翌日(いずれも日本時間)に、投資家の需要状況及びその他の市場動向を勘案して決定する。但し、本新株予約権付社債の募集価格(発行価格)は、本社債の額面金額の 102.5%を下回ってはならない。
6. 本新株予約権に関する事項
- (1) 本新株予約権の目的  
で 有 る 株 式 の 種 類  
及 び 数 本新株予約権の目的である株式の種類は当社普通株式とする。本新株予約権の行使により当社が当社普通株式を新たに発行又はこれに代えて当社の保有する当社普通株式を移転(以下、当社普通株式の発行又は移転を当社普通株式の「交付」という。)する数は、行使請求に係る本社債の額面金額の総額を下記(4)記載の転換価額で除した数とする。但し、本新株予約権の行使により生じる 1 株未満の端数は切り捨て、現金による調整は行わない。
- (2) 本新株予約権の総数 1,000 個。なお、各本社債に付する本新株予約権の数は 1 個とする。
- (3) 本新株予約権の割当日 2014 年 2 月 10 日
- (4) 本新株予約権の行使に際  
し て 出 資 さ れ る 財 産 の 内  
容 及 び そ の 価 額
- (イ) 本新株予約権の行使に際しては、各本社債を出資するものとし、当該本社債の価額は、当該本社債の額面金額と同額とする。
- (ロ) 転換価額は、当初、当社代表取締役社長又は当社の代理人が、2014 年 1 月 23 日の当社取締役会の授権に基づき、当社取締役会開催日又はその翌日(いずれも日本時間)に、投資家の需要状況及びその他の市場動向を勘案して決定する。但し、当初転換価額は、本新株予約権付社債に関して当社と Mizuho International plc との間で締結される社債買取、支払代理及び新株予約権行使代理契約書(以下「買取契約書」という。)の締結日における株式会社東京証券取引所における当社普通株式の普通取引の終値に、1.0 を乗じた額を下回ってはならない。
- (ハ) 転換価額は、本新株予約権付社債の発行後、当社が当社普通株式の時価

ご注意：本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については、国内における募集又は売出しは行われません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集は行われません。

を下回る払込金額で新たに当社普通株式を発行し又は当社の保有する当社普通株式を処分する場合には、次の算式により調整される。なお、次の算式において、「既発行株式数」は当社の発行済普通株式総数(但し、当社の保有する自己株式数を除く。)をいう。

$$\text{調整後} = \text{調整前} \times \frac{\text{既発行株式数} + \frac{\text{発行又は処分株式数} \times \text{1株当たり払込金額}}{\text{時価}}}{\text{既発行株式数} + \text{発行又は処分株式数}}$$

転換価額 = 転換価額

また、転換価額は、当社普通株式の分割(無償割当を含む。)又は併合、当社普通株式の時価を下回る価額をもって当社普通株式の交付を請求できる新株予約権(新株予約権付社債に付されたものを含む。)の発行その他本新株予約権付社債の要項に定める一定の場合にも適宜調整される。但し、当社のストック・オプション・プランその他本新株予約権付社債の要項に定める一定の場合には調整は行われない。

- (5) 本新株予約権の行使により株式を発行する場合における増加する資本金及び資本準備金に関する事項
- (6) 本新株予約権を行使することができる期間

本新株予約権の行使により株式を発行する場合において増加する資本金の額は、会社計算規則第17条第1項に従い算出される資本金等増加限度額の2分の1の金額とし、計算の結果1円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額より増加する資本金の額を減じた額とする。

2014年2月24日から2019年1月29日の銀行営業終了時(いずれもルクセンブルク時間)までとする。但し、本社債が下記7.(4)(ロ)に定める事由に基づき繰上償還される場合は、当該償還日の5営業日前の日の銀行営業終了時(ルクセンブルク時間)まで、また、当社が本社債につき下記7.(6)に定める事由に基づき期限の利益を喪失した場合は、期限の利益喪失時点までとする。上記いずれの場合も、2019年1月29日(ルクセンブルク時間)より後に本新株予約権を行使することはできず、また、当社の組織再編等(下記7.(4)(ロ)②に定義される。以下同じ。)を行うために必要であると当社が合理的に判断した場合には、当該組織再編等の効力発生日から14日以内のいずれかの日に先立つ30日以内の当社が指定する期間中は、本新株予約権を行使することができないものとする。

上記にかかわらず、本新株予約権は、本新株予約権の行使の効力が発生する東京における日(又は当該行使日が東京における営業日でない場合は東京における翌営業日)が、株主確定日(以下に定義する。)の東京における2営業日前の日(当該株主確定日が東京における営業日でない場合には、当該株主確定日の東京における3営業日前の日)(その日を含む。)から当該株主確定日(又は当該株主確定日が東京における営業日でない場合には、当該株主確定日の東京における翌営業日)(その日を含む。)までの期間に該当する場合には、行使することができない。

「株主確定日」とは、社債、株式等の振替に関する法律第151条第1項に関連して株主を確定するために定められた日をいう。

- (7) その他の本新株予約権の行使の条件
- (8) 本新株予約権の行使請求受付場所

各本新株予約権の一部行使はできないものとする。

Mizuho Trust & Banking (Luxembourg) S.A. の所定の営業所

ご注意：本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については、国内における募集又は売出しは行われません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国1933年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集が行われる場合には、米国1933年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集は行われません。

(9) 当社が組織再編等を行う  
場合の承継会社等による  
新株予約権の交付

(イ) 当社が組織再編等を行う場合において、本社債に基づく当社の義務が承継会社等(以下に定義する。)に承継される場合には、当社は、承継会社等をして、本新株予約権付社債の要項に従って、下記(ロ)記載の条件で本新株予約権に代わる承継会社等の新株予約権を交付させることができるものとする。かかる場合、当社は、承継会社等が当該組織再編等の効力発生日において日本の上場会社であるよう最善の努力をするものとする。

「承継会社等」とは、組織再編等における相手方であって、本新株予約権付社債及び本新株予約権に係る当社の義務を引き受ける会社をいう。

(ロ) 上記(イ)に従って交付される承継会社等の新株予約権の内容は以下のとおりとする。

① 新株予約権の数

当該組織再編等の効力発生日の直前において残存する本新株予約権付社債の所持人が保有する本新株予約権の数と同一の数とする。

② 新株予約権の目的である株式の種類

承継会社等の普通株式とする。

③ 新株予約権の目的である株式の数

当該組織再編等の条件等及び下記を勘案の上、本新株予約権付社債の要項を参照して決定する。なお、転換価額は、上記(4)(ハ)と同様の調整に服する。

(i) 合併、株式交換又は株式移転の場合には、当該組織再編等の効力発生日の直前に本新株予約権を行使した場合に得られる数の当社普通株式の保有者が当該組織再編等において受領する承継会社等の普通株式の数を、当該組織再編等の効力発生日の直後に承継会社等の新株予約権を行使したときに受領できるように、転換価額を定める。当該組織再編等に際して承継会社等の普通株式以外の証券又はその他の財産が交付されるときは、当該証券又は財産の価値を承継会社等の普通株式の時価で除して得られる数に等しい承継会社等の普通株式の数を併せて受領できるようにする。

(ii) 上記(i)の場合以外の組織再編等の場合には、当該組織再編等の効力発生日の直前に本新株予約権を行使した場合に本新株予約権付社債の所持人が得られるのと同等の経済的利益を、当該組織再編等の効力発生日の直後に承継会社等の新株予約権を行使したときに受領できるように、転換価額を定める。

④ 新株予約権の行使に際して出資される財産の内容及びその価額

承継会社等の新株予約権の行使に際しては、各本社債を出資するものとし、当該本社債の価額は、本社債の額面金額と同額とする。

⑤ 新株予約権を行使することができる期間

当該組織再編等の効力発生日又は承継会社等の新株予約権が交付された日のいずれか遅い方(当日を含む。)から、上記(6)に定める本新株予約権の行使期間の満了日(当日を含む。)までとする。

⑥ その他の新株予約権の行使の条件

ご注意：本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については、国内における募集又は売出しは行われません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集は行われません。

承継会社等の新株予約権の一部行使はできないものとする。

- ⑦ 新株予約権の行使により株式を発行する場合における増加する資本金及び資本準備金

承継会社等の新株予約権の行使により株式を発行する場合において増加する資本金の額は、会社計算規則第 17 条第 1 項に従い算出される資本金等増加限度額の 2 分の 1 の金額とし、計算の結果 1 円未満の端数が生じたときは、その端数を切り上げるものとする。増加する資本準備金の額は、資本金等増加限度額より増加する資本金の額を減じた額とする。

- ⑧ 組織再編等が生じた場合

承継会社等について組織再編等が行われた場合にも、本新株予約権付社債と同様の取扱いを行う。

- ⑨ その他

承継会社等の新株予約権の行使により生じる 1 株未満の端数は切り捨て、現金による調整は行わない。承継会社等の新株予約権は承継された本社債と分離して譲渡できない。

- (10) 本新株予約権と引換えに金銭の払込みを要しないこととする理由

本新株予約権は、本新株予約権付社債に付されたものであり、本社債からの分離譲渡はできず、かつ本新株予約権の行使に際して当該本新株予約権に係る本社債が出資され、本社債と本新株予約権が相互に密接に関連することを考慮し、また、本新株予約権の価値と、本社債の利率、払込金額等のその他の発行条件により当社が得られる経済的価値とを勘案して、本新株予約権と引換えに金銭の払込みを要しないこととした。

## 7. 本社債に関する事項

- (1) 本社債の総額  
(2) 各本社債の額面金額  
(3) 本社債の利率  
(4) 償還の方法及び期限

50 億円

5,000,000 円

本社債には利息を付さない。

- (イ)

満期償還

2019 年 2 月 12 日に本社債の額面金額の 100%で償還する。

- (ロ)

繰上償還

- ① 税制変更による繰上償還

当社は、本社債に関する支払に関し下記(10)(イ)により追加金支払義務が発生したこと又は発生することを Mizuho Trust & Banking (Luxembourg) S. A. に了解させた場合は、本新株予約権付社債の所持人に対して 30 日以上 60 日以内の事前の通知をした上、残存する本社債の全部(一部は不可)を 2014 年 2 月 11 日以降、本社債の額面金額の 100%で償還することができる。

- ② 組織再編等による繰上償還

(i) 本新株予約権に代わり承継会社等の新株予約権が本新株予約権の新株予約権者に交付される旨の提案を含まない当社と他の会社との合併(新設合併及び吸収合併を含むが、当社が存続会社である場合を除く。以下同じ。)の提案がなされた場合、(ii) 本社債に基づく当社の債務が承継会社等に移転又は承継される旨の提案を含まない株式交換若しくは株式移転(当社が他の会社の完全子会社となる場合に限る。以下同じ。)の提案がなされた場合、(iii) 上記 6. (9)(ロ)記載の条件と異なる承継会社等の新株予約権が、本新株

ご注意：本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については、国内における募集又は売出しは行われません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集は行われません。

予約権の新株予約権者に交付される旨の提案を含む組織再編等の提案がなされた場合、又は、(iv)組織再編等の効力発生日において承継会社等の普通株式につき上場されること若しくは引き続き上場が維持されることを想定していない旨の当社の代表取締役が署名した証明書を、当社が当該組織再編等の発生日又はその前に、Mizuho International plc に対して交付している場合、当社は本新株予約権付社債の所持人に対して繰上償還日から 30 日以上前に通知した上で、当該通知において指定した償還日(かかる償還日は、当該組織再編等の効力発生日より前の日とする。)に残存する本社債の全部(一部は不可)を当該組織再編等が株主総会(株主総会が不要な場合は、取締役会)で承認されることを条件として、以下の償還金額に下記(10)(イ)に基づく追加金(もしあれば)を付して繰上償還するものとする。

上記償還に適用される償還金額は、上記 6.(4)(ロ)記載の転換価額の決定時点における金利、当社普通株式の株価、ボラティリティ及びその他の市場動向等を勘案した当該償還時点における本新株予約権付社債の価値を反映する金額となるように、償還日及び本新株予約権付社債のバリエーションに応じて、一定の方式に従って算出されるものとする。かかる方式に従って算出される償還金額の最低額は本社債の額面金額の 100%とし、最高額は本社債の額面金額の 150%とする(但し、償還日が 2019 年 1 月 30 日から 2019 年 2 月 11 日までの間となる場合、償還金額は本社債の額面金額の 100%とする。)

「組織再編等」とは、当社の株主総会(株主総会が不要な場合は、取締役会)における、(i)当社と他の会社との合併、(ii)会社分割(新設分割及び吸収分割を含むが、本新株予約権付社債に基づく当社の義務が分割先の会社に移転される場合に限る。)、(iii)株式交換若しくは株式移転、又は(iv)日本法に定められたその他の組織再編行為(本新株予約権付社債に基づく当社の義務が他の会社に移転又は承継されるものに限る。)の承認決議の採択を総称していう。

### ③ 上場廃止による繰上償還

(i)金融商品取引法に従って当社以外の者(以下「公開買付者」という。)により、当社普通株式の公開買付けが行われ、(ii)当社が、金融商品取引法に従って、当該公開買付けに賛同する意見を表明し、(iii)当社又は公開買付者が、公開買付者が当該公開買付けにより当社普通株式を取得した結果、当社普通株式の上場が廃止される可能性があることを公開買付届出書等で公表又は容認し(但し、当社又は公開買付者が、当該取得後も、当社が日本の上場会社であり続けるよう最善の努力をする旨を公表した場合を除く。)、かつ、(iv)公開買付者が当該公開買付けにより当社普通株式を取得した場合には、当社は、実務上可能な限り速やかに(但し、当該公開買付けによる当社普通株式の決済開始日から 14 日以内に)本新株予約権付社債の所持人に対して通知した上で、当該通知において指定した償還日(かかる償還日は、当該通知の日から東京における 14 営業日目以降 30 営業日目までのいずれかの日とする。)に、残存する本社債の全部(一部は不可)を、上記②記載の償還の場合に準ずる方式に

ご注意：本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については、国内における募集又は売出しは行われません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集は行われません。

よって算出される償還金額(その最低額は本社債の額面金額の100%とし、最高額は本社債の額面金額の150%とする。但し、償還日が2019年1月30日から2019年2月11日までの間となる場合、償還金額は本社債の額面金額の100%とする。)に下記(10)(イ)に基づく追加金(もしあれば)を付して繰上償還するものとする。

上記にかかわらず、当社又は公開買付者が、当該公開買付けによる当社普通株式の取得日の後に組織再編等を行う予定である旨を公開買付届出書等で公表した場合には、当社の償還義務に関する本③の規定は適用されない。但し、かかる組織再編等が当該決済開始日から60日以内に生じなかった場合には、当社は、当該60日間の最終日から14日以内に本新株予約権付社債の所持人に対して通知した上で、当該通知において指定した償還日(かかる償還日は、当該通知の日から東京における14営業日目以降30営業日目までのいずれかの日とする。)に、残存する本社債の全部(一部は不可)を、上記償還金額に下記(10)(イ)に基づく追加金(もしあれば)を付して繰上償還するものとする。

④ クリーンアップコール条項による繰上償還

当社は、下記通知を行う前のいずれかの時点において、残存本社債の額面金額合計額が発行時の本社債の額面金額合計額の10%未満になった場合、本新株予約権付社債の所持人に対して30日以上60日以内の事前の通知をすることにより、2014年2月11日以降2019年2月11日までの期間中、残存する本社債の全部(一部は不可)を本社債の額面金額で繰上償還することができる。

⑤ スクイズアウトによる繰上償還

当社普通株式を全部取得条項付種類株式にする定款の変更の後、当社普通株式の全てを対価をもって取得する旨の当社の株主総会の決議がなされた場合(以下「スクイズアウト事由」という。)、当社は、実務上可能な限り速やかに(但し、当該スクイズアウト事由が生じた日から14日以内に)本新株予約権付社債の所持人に対して通知した上で、当該通知において指定した償還日(かかる償還日は、当該スクイズアウト事由に係る当社普通株式の取得日より前で、当該通知の日から東京における14営業日目以降30営業日目までのいずれかの日とする。)に、残存本社債の全部(一部は不可)を、上記②記載の償還の場合に準ずる方式によって算出される償還金額(その最低額は本社債の額面金額の100%とし、最高額は本社債の額面金額の150%とする。但し、償還日が2019年1月30日から2019年2月11日までの間となる場合、償還金額は本社債の額面金額の100%とする。)に下記(10)(イ)に基づく追加金(もしあれば)を付して繰上償還するものとする。

⑥ 本新株予約権付社債の所持人の選択による繰上償還

本新株予約権付社債の所持人は、2017年1月10日以降2017年1月24日までの期間に、その所持する本新株予約権付社債券(下記(7)で定義される。)を償還権行使の請求書とともに Mizuho Trust & Banking (Luxembourg) S.A. に預託することにより、2017年2月10日に、本社債の額面金額の100%で当該本社債を償還することを

ご注意：本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については、国内における募集又は売出しは行われません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国1933年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集が行われる場合には、米国1933年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集は行われません。

当社に対して請求できる。

- (5) 買 入 消 却 当社及び／又は当社の子会社は、スイス中央銀行の規則その他の適用法令に従って、いつでもいかなる価額でも本新株予約権付社債を買い入れることができ、当社又は当社の子会社は買い入れた本新株予約権付社債を Mizuho Trust & Banking (Luxembourg) S. A. に引き渡して消却することができる。かかる場合、Mizuho Trust & Banking (Luxembourg) S. A. は直ちにそれらの本新株予約権付社債を消却しなければならない。
- (6) 債務不履行等による強制償還 本社債に関する支払義務の不履行その他本新株予約権付社債の要項に定める一定事由が発生し、Mizuho Trust & Banking (Luxembourg) S. A. が残存する本社債の期限の利益喪失を当社に通知した場合、当該通知受領より 15 日以内に当該事由を治癒し、又はその他本新株予約権付社債の要項に定める一定の措置を取らない限り、当社は残存する本社債の全部を本社債の額面金額の 100% で償還しなければならない。
- (7) 本新株予約権付社債の券面の様式 本新株予約権付社債の券面は、額面金額 5,000,000 円の各本社債と各本新株予約権 1 個を表章する無記名式の新株予約権付社債券(以下「本新株予約権付社債券」という。)とする。本新株予約権付社債の所持人は、本新株予約権付社債券について、記名式とすることを請求することはできないものとする。
- (8) 本社債の償還金支払場所 上記 6. (8) 記載の本新株予約権の行使請求受付場所と同じ。
- (9) 本社債に係る担保又は保証
- (10) 特 約
- (イ) 追加金の支払  
本社債に関する支払につき、日本国又は日本国内のその他の課税権者により課せられる現在又は将来の公租公課を源泉徴収又は控除すべきことを法により要求される場合、本新株予約権付社債の要項に定める一定の場合を除き、当社は、一定の日本国非居住者又は外国法人である本新株予約権付社債の所持人に対し、当該源泉徴収後の支払額が当該源泉徴収がなければ支払われたであろう額と等しくなるように追加金を支払う。
- (ロ) 担保設定制限  
本新株予約権付社債が残存する限り、当社は、現在又は将来の外債(以下に定義する。)又は外債に係る保証、補償その他類似の債務につき、その所持人のために当社の現在又は将来の資産又は収入に質権、抵当権その他の担保を設定しない。但し、当該担保の利益が同時に本新株予約権付社債にも同等の比率で及ぶ場合、又は Mizuho Trust & Banking (Luxembourg) S. A. がかかる担保と比べ本新株予約権付社債の所持人に不利ではないと認めるか若しくは本新株予約権付社債の社債権者集会の特別決議により承認された担保若しくは保証が本新株予約権付社債の所持人のために提供される場合は、この限りではない。  
上記における「外債」とは、当社が発行するボンド、ノート又はディベンチャーにより表章される債務(日本法上の社債に該当し、償還期限が発行日から 1 年を超えるものをいう。)のうち、(i) 日本円以外の通貨建てのもの、又は(ii) 日本円建てで、当初、その元本総額の過半が、当社によ

ご注意：本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については、国内における募集又は売出しは行われません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集は行われません。



り又は当社の承諾を得て日本国外で募集若しくは販売されるものであり、かつ、(i)及び(ii)のいずれの場合においても、日本国外の証券市場、店頭市場又はその他の類似の証券市場で、取引相場があり、上場され若しくは通常取引がされているもの又はそれが予定されているものをいう。

8. 上 場 該当事項なし。
9. 安 定 操 作 取 引 該当事項なし。
10. その他本新株予約権付社債の発行に関する必要事項は、当社の代表取締役社長及び当社の代理人が決定する他、本新株予約権付社債に関する社債買取、支払代理及び新株予約権行使代理契約書に定めるところによる。

以上

ご注意：本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については、国内における募集又は売出しは行われません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集は行われません。

## (ご参考)

### 1. 調達資金の使途

#### (1) 今回調達資金の使途

本新株予約権付社債発行による発行手取金約 50 億 1 千万円については、平成 26 年 3 月末までに、関西エリアにおける営業強化策の一環として行われる土地の取得に要する費用に全額を充当する予定です。

#### (2) 前回調達資金の使途の変更

該当事項はありません。

#### (3) 業績に与える影響

本新株予約権付社債はゼロ・クーポンでの発行であり、本新株予約権付社債に伴う金利負担はありません。本調達資金を主に土地取得に係る投資に充当することにより、当社グループの将来の収益拡大等につながると考えております。

### 2. 株主への利益配分等

#### (1) 利益配分に関する基本方針

当社は、経営環境がめまぐるしく変化するなかで、財務体質の強化による信用力の向上をはかってまいりましたが、今後につきましても内部留保の充実による企業体質の強化をはかりつつ、安定かつ高い水準の利益還元を継続的に行うことを基本方針としております。

#### (2) 配当決定に当たっての考え方

当社は、中間配当と期末配当の年 2 回の剰余金の配当を行うことを基本方針としております。これらの剰余金の配当の決定機関は、中間配当、期末配当ともに取締役会であります。

#### (3) 内部留保資金の使途

市況・需要動向に迅速に対応できる在庫体制の拡充や新しい拠点設備の整備などに有効に利用し、結果として株主の方々へのさらなる利益還元を積極的に行ってまいります。

#### (4) 過去 3 決算期間の配当状況等

	平成 23 年 3 月期	平成 24 年 3 月期	平成 25 年 3 月期
1 株当たり連結当期純利益	104.23 円	72.88 円	157.04 円
1 株当たり年間配当金 (内 1 株当たり中間配当金)	30.00 円 (15.00 円)	22.00 円 (12.00 円)	30.00 円 (12.00 円)
実績連結配当性向	28.8%	30.2%	19.1%
自己資本連結当期純利益率	4.9%	3.3%	6.8%
連結純資産配当率	1.4%	1.0%	1.3%

(注) 1. 1 株当たり連結当期純利益は、期中平均株式数に基づき算出しております。

2. 実績連結配当性向は、1 株当たり年間配当金を 1 株当たり連結当期純利益で除した数値であります。

3. 自己資本連結当期純利益率は、連結当期純利益を自己資本(少数株主持分控除後の連結純資産合計で期首と期末の平均)で除した数値であります。

4. 連結純資産配当率は、1 株当たり年間配当金を 1 株当たり連結純資産(期首と期末の平均)で除した数値であります。

### 3. その他

#### (1) 潜在的株式による希薄化情報

転換価額が未定なため、算出しておりません。転換価額の確定後、お知らせいたします。

#### (2) 過去 3 年間に行われたエクイティ・ファイナンスの状況等

##### ① 過去 3 年間に行われたエクイティ・ファイナンス

該当事項はありません。

##### ② 過去 3 決算期間及び直前の株価等の推移

ご注意：本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については、国内における募集又は売出しは行われません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集は行われません。

	平成 23 年 3 月期	平成 24 年 3 月期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期
始 値	830 円	772 円	713 円	862 円
高 値	894 円	778 円	933 円	1,472 円
安 値	592 円	596 円	599 円	833 円
終 値	782 円	710 円	864 円	1,431 円
株 価 収 益 率 ( 連 結 )	7.50 倍	9.74 倍	5.50 倍	—

- (注) 1. 平成 26 年 3 月期の株価については、平成 26 年 1 月 22 日現在で表示しております。
2. 株価は株式会社東京証券取引所市場第一部におけるものであります。
3. 株価収益率は、決算期末の株価(終値)を当該決算期末の 1 株当たり当期純利益(連結)で除した数値であります。なお、平成 26 年 3 月期については未確定のため記載しておりません。

(3) ロックアップについて

当社は、本新株予約権付社債に関する社債買取、支払代理及び新株予約権行使代理契約書の締結日から払込期日後 180 日間を経過するまでの期間中、Mizuho International plc の事前の書面による同意なく、当社普通株式、当社普通株式に転換若しくは交換されうる証券若しくは当社普通株式を受領する権利を表章する証券の発行等、又は株式等の全部若しくは一部を直接若しくは間接に移転するデリバティブ取引等の締結(但し、単元未満株主の売渡請求による当社普通株式の売渡し、本新株予約権付社債の発行、本新株予約権の行使による当社普通株式の交付、当社及び当社子会社の取締役及び従業員向けのストックオプション等の付与、既存のストックオプション等の行使による当社普通株式の発行、株式分割による当社普通株式の発行、その他適用法上の要請による場合等を除く。)を行わない旨を合意しております。

以 上

ご注意：本報道発表文は、当社の転換社債型新株予約権付社債の発行に関して一般に公表するための記者発表文であり、投資勧誘を目的として作成されたものではありません。なお、同社債については、国内における募集又は売出しは行われません。また、本報道発表文は、米国を含むあらゆる地域における同社債の募集を構成するものではありません。米国 1933 年証券法に基づいて同社債の登録を行うか又は登録の免除を受ける場合を除き、米国において同社債の募集又は販売を行うことはできません。米国において証券の募集が行われる場合には、米国 1933 年証券法に基づいて作成される英文目論見書が用いられます。なお、本件においては米国における同社債の募集は行われません。